

インドシナ難民の受け入れから30年以上。

日本生まれの難民や日系定住者等の子どもたちも日本で成長し、高校や大学、大学院で勉強しています。

外国にルーツをもつ私たち
研究報告会・交流会



青山 龍司
国籍：日本（元・カンボジア）
横浜市立大学
国際総合科学部
国際総合科学科 3年



フム ティ ハ
国籍：ベトナム
横浜市立大学
国際総合科学部
国際総合科学科 教養学部 4年



フム ニー プン
国籍：日本（元・ベトナム）
東京工業大学大学院
イノベーション研究科
技術経営専攻 修士課程 2年



市島 ホセ
国籍：ペルー
横浜市立大学
国際総合科学部
国際総合科学科 4年



西村 美慧
国籍：日本（元・中国）
名古屋工業大学大学院
工学研究科
創成シミュレーション工学
博士前期課程 2年



グエン ニャット アウ
国籍：ベトナム
立教大学
文学部 史学科 3年



竹内 広恵
国籍：日本（元・中国）
大阪大学 法学部
国際公共政策学科 4年



武藤 真弘
国籍：日本（元・ベトナム）
慶応義塾大学
理工学部 管理工学科 3年
（順不同）



郭 海彦
国籍：中国
首都大学東京
都市教養学部 都市教養学科
教育学分野 4年



于 冰
国籍：中国
東北大学大学院
工学研究科 電子工学専攻
博士課程前期 1年

さぼうと21 支援生

（坪井一郎・仁子学生支援プログラム受給生）

社会福祉法人さぼうと21 とは

1970年代、インドシナ紛争の影響で日本に救いを求めやってきた方を支援するために設立された「インドシナ難民を助ける会」(現・AAR Japan [認定NPO法人 難民を助ける会])の国内事業を引き継ぎ、1992年に事業を開始しました。

緑あって日本で生活している、外国にルーツをもつ難民、中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っております。

日本で生活する中で生じる様々な問題に対して、「生活相談」、「自立支援」、「学習支援」を通して、ただ支援の手を差し伸べるのではなく、共に問題を解決すべく、日々活動しております。

この度の発表者は、日本と出身国、そして世界を舞台に活躍することを目的に、大学・大学院で学んでいる学生たちです。

生物学や電子工学などの研究に携わる学生、国際法や経済、歴史、教育学を専攻する学生など、各々の研究を、私たちが暮らす社会にどのよう役立てるかという課題について、皆さまとともに考える機会となれば幸いに存じます。

自立支援事業

～自立のための学びを経済的に支援しています～

さぼうと21の支援対象者のうち、経済的理由で就学が困難な学生の学業の継続を応援しています。

- ◆ 生活支援プログラム：高校生・専門学校生・大学生
- ◆ 坪井一郎・仁子学生支援プログラム：大学3年生以上



各地で活躍するOB・OGの声もホームページでご紹介しています

<http://support21.or.jp/>

お申し込み

FAX : 03-5449-1332 / E-mail : info@support21.or.jp

お名前	ふりがな	TEL	<input type="checkbox"/> ご参加 / <input type="checkbox"/> 不参加 ※ 参加費 2,000円
		懇親会 (17:00～)	
ご住所	〒		

さぼうと21の活動は、皆さまからの【会費・ご寄付】によって支えられています。あなたのお力をお貸しいただきませんか。

ゆうちょ銀行：00180-7-25470 / 加入者名：社会福祉法人 さぼうと21

当法人への会費・ご寄付は税法上の優遇措置が受けられます。